

# 令和6年度 先行入学試験学生募集要項

## 国立障害者リハビリテーションセンター学院 リハビリテーション体育学科

### 1 アドミッション・ポリシー

国立障害者リハビリテーションセンター学院では、我が国の障害者リハビリテーション分野における先駆的・指導的役割を担い得る専門職の養成を目指し、臨床のみならず研究・教育分野を先導できる人材を迎え入れています。

リハビリテーション体育学科では、体育・スポーツ科学、障害科学などの分野に主眼をおきつつ、障害のある人の健康増進に関わる専門的スキルと諸課題を解決できる研究能力を備えた実践的な運動指導者を養成します。そのため、体育・教育系などの保健体育教員専門領域の大学修了者、修了見込者及びこれに準じる者で、探究心が強く、創造性が豊かで、自らの興味・関心を生かして主体的に幅広く学び、人間的成長への強い意欲を持った人材を広く求めます。

選考は、小論文試験と実技試験、面接試験を実施します。この選考では、幅広い基礎知識や論理的思考力、判断力、表現力とともに、新たな課題に挑む意欲や主体性を持って多様な人々と協働する力などを総合的に評価します。

2 所在地 〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地  
国立障害者リハビリテーションセンター学院  
電話 04 (2995) 3100 (内線) 2611・2615

3 目的 障害のある人々の健康づくりのための運動・スポーツ及び体育の指導を専門とする技術者の養成

4 募集人員 10名程度

5 修業年限 2年

6 卒業後の資格 健康運動指導士認定試験の受験資格及び上級障害者スポーツ指導員の資格を取得することができる。

### 7 教育科目

#### (1) 基礎科目 (360時間)

統計学、情報処理演習、障害者心理学、高齢者心理学、学習心理学、コミュニケーション概論、運動(認知)心理学、臨床心理学、神経心理学、(運動)生理学、運動生化学、解剖学(機能解剖学)、運動発達学、トレーニング原理、体力測定と評価、スポーツ栄養学、救急処置

#### (2) 専門基礎科目 (420時間)

リハビリテーション概論、リハビリテーション工学、理学療法・作業療法・言語療法、義肢装具論、社会福祉概論、障害者福祉概論、リハビリテーション医学、整形外科、臨床神経学、内科学、病理学、小児科学・耳鼻咽喉科学、精神医学・眼科学、老年医学、運動学概論演習、医学的検査・診断法

#### (3) 専門科目 (1,605時間)

リハビリテーション体育原理、リハビリテーション体育管理、(リハ)スポーツ運動学、障害児保健体育概論、運動の解析学、運動処方学概論、健康づくり運動の理論と実際、生活習慣病とその予防、運動負荷試験概論、運動負荷試験演習、運動プログラ

ムの管理、心臓（循環器）リハビリテーション、運動処方演習Ⅰ（肢体不自由）、運動処方演習Ⅱ（内部障害）、運動処方演習Ⅲ（高齢者）、運動処方実習、肢体不自由者指導演習、感覚障害者指導演習、知的発達障害者指導演習、精神障害者指導演習、高齢者指導演習、セラピューティック・レクリエーション概論演習、野外活動Ⅰ、野外活動Ⅱ、競技別種目概論演習、競技大会演習、特別講義、見学実習、指導実習Ⅰ（内部）、指導実習Ⅱ（外部）、特別研究  
計2,385時間（1年次1,175時間 2年次1,210時間）

## 8 応募資格

- (1) 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による保健体育の高等学校教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者（令和6年3月に取得見込みの者を含む）。
- (2) (1)と同等以上の知識及び技能を有すると総長が認めた者。  
※ (2)については、同学科にお問い合わせください。なお、出願にあたっては事前に受験資格の有無を確認する期間（2週間程度）が必要となりますので、願書提出前にお早めに養成主事までご連絡ください。

## 9 出願書類及び手続

以下の(1)から(7)を一括して所定の封筒に入れ、書留郵便で送付してください（一括送付以外は受け付けられません）。なお、入学願書及び受験票に貼付する写真は最近3ヵ月以内に撮影した同一のものに限ります。

- (1) 入学願書・履歴書（所定の用紙に自筆、楷書で記入。書式に印とあるが押印は不要。）
- (2) 健康診断書（所定の用紙に病院・診療所・保健所で3ヵ月以内に診断、記載のもの）  
※ 入学試験の可否には関係していませんが、入学後の各種指導等のために提出していただきます。
- (3) 受験票（所定の用紙に自筆、楷書で記入）
- (4) 卒業（見込）証明書（出身大学のもの）  
※ 3ヵ月以内に発行されたもの。  
※ 卒業後改姓した方は、戸籍抄本を必ず添付してください。
- (5) 保健体育の高等学校教諭の専修免許状又は一種免許状の写し若しくは免許取得見込証明書（8 応募資格(1) 該当者）  
※ 免許取得見込証明書が提出できない場合は、教職課程の履修登録が確認できる成績証明書を提出ください。
- (6) 入学検定料（16,000円）郵便振替払込受付証明書
  - ① 当学院指定の払込用紙を用い、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口から払い込んでください。
  - ② 受領印のあることを確認し、入学願書の裏面に貼付してください。
- (7) 受験票送付用封筒（所定の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記載し、404円分の切手を貼ってください。）

## 10 願書受付

- (1) 受付期間 令和5年6月26日（月）～令和5年7月28日（金）（当日消印有効）
- (2) 受験票は、願書受付期間が終了し、当方の事務処理を終えてから送付します。

※ 受験に際して、障害等のある方には障害等の種類・程度に応じ、必要な対応をさせていただきます。出願の際、本要項末尾記載の問合せ先まで連絡してください。

## 11 入学試験

- (1) 実施日時 令和5年8月25日（金）9時00分～17時00分（予定）
- (2) 試験科目 小論文 時間90分 配点100点

実 技  
面 接

配点100点  
配点100点

- (3) 試験場及び試験時間等の詳細については、受験票とともに別途通知しますので確認してください。
- (4) 試験当日、運動できる服と運動靴（室内用）を持参してください。

## 12 合格者発表

令和5年9月4日（月） 14時00分

※ 当学院ホームページ (<http://www.rehab.go.jp/College/japanese/>) に掲載するとともに、合格者には別途通知（入学手続等の関係書類同封）します。

## 13 学 費

- (1) 授業料：年額408,000円（令和5年度実績）
- (2) その他の経費：2年間の教科書・教材費等35万円（金額は変更の場合あり）及び臨床実習に関する経費（交通費、宿泊費等）。

## 14 出願書類等の請求

- (1) 学院事務室で直接受け取る場合  
平日（9:00～17:00）、学院事務室の窓口にてお渡しいたします。
- (2) 郵送で請求する場合（**令和5年7月18日（火）到着分まで受付**）  
封筒（長形3号 12.0cm×23.5cm等）の表面左下欄に「リハビリテーション体育学科先行試験出願書類請求」と朱書きしたもの（裏には郵便番号、住所、氏名を明記してください）に、返信用封筒（（角形2号 24cm×33.2cm）に「郵便番号、住所、氏名」を明記し、140円分の切手を貼付したもの）を入れ、以下の請求先に送付してください。

請求先：**〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地**  
**国立障害者リハビリテーションセンター学院 養成主事**

## 15 その他

- (1) 出願書類と入学検定料は、いかなる理由があっても返却しません。
- (2) 不正行為等の防止の観点から、試験会場には携帯電話等の通信機器の持込みはできません（試験会場入り口でお預かりします）。
- (3) 今後の社会情勢等により、入学試験の日時や選抜方法等が変更になる可能性がありますので、当学院ホームページを随時確認下さい。

## 16 問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター学院 養成主事  
電話 04 (2995) 3100（内線）2611・2615  
メールアドレス: [ga\\_you@mhlw.go.jp](mailto:ga_you@mhlw.go.jp)